

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	課長会議
		決裁期日	平成 2 2 年 1 2 月 1 7 日
名 称	臨時課長会議		
日 時	平成 2 2 年 1 2 月 1 7 日(金) 9 時 0 0 分 ~ 1 0 時 1 5 分		
場 所	役場 3 階 第 2 会議室		
出席者	副町長 各課長 13 人 (代理出席 1 人含む) 消防上富良野署長 説明員 (企画財政班) 2 人 事務局 1 人 計 18 人		

内 容

副町長あいさつ

- ・新年度の予算要求集計状況がまとまり、来週より理事者査定が予定されている。集中的に予算編成に向けた議論を進めることになるので、万全の準備をお願いしたい。

進行：副町長

1 平成 2 3 年度予算集計状況 (12 / 15 現在) について

企画財政班主幹：資料に基づき説明

- 副 町 長：・義務的経費、枠配分予算については、査定の中で大きく変化することはないものと判断するので、予算の骨格は、説明のあった集計状況がベースとなることを確認したい。査定においては、政策調整枠の協議が中心になると考えている。
- ・監査委員から適正な事務処理に向けた指摘をいただくことがあるが、ルールに基づいた適正な処理に向けて、予算計上の段階 (適正な経費を適正な科目に計上など) でも留意されたい。
- ・国の予算編成方針が閣議決定され、また地財計画も詳細が今後示されることから、変化要因も想定されるが、充分精査して査定に望まれたい。

全 体：確認する。

2 副町長査定方法について

企画財政班主幹：議案に記載の内容及び資料に基づき説明

- ・査定調書は本日各課に配布する。調書の摘要欄には、指示事項等についても記載してあるので、留意の上査定に臨まれたい。
- ・本年度の補正、流用を見ると、当初予算の段階で見込んでおくべきものなどが散見される。次年度は、そのようなことがないように当初予算を整理されたい。

副 町 長：査定の中で、様々な行政課題について、その解決に向けた協議も行っていきたい。

全 体：確認する。

3 その他

きめ細かな臨時交付金及び光をそそぐ交付金の対応について

総務課長：・2つの交付金の本町への交付予定額は、66,771 千円（きめ細交付金）10,947 千円（光をそそぐ交付金）合わせて77,718 千円が見込まれる。

・計画書の提出期限（上川総合振興局）が12月24日までとなっており、本日の会議で、対応を予定する事業メニューを整理したい。

・予算化については、1月下旬に臨時議会を開催し補正予算案を上程したい。時期的に多くの事業で、繰越名許の設定が予想される。

・予備費の活用も含めて、1億円を超えるレベルで予算化をしていきたい。

・事前に各課から両交付金を活用する候補事業を提出いただいているが、その一覧が別紙添付のとおりである。その中から、印を記した事業を対応したい。その他、建設水道課から上がっている道路等の整備事業で、全体事業費の調整を行いたい。

全 体：確認する。

閉会

副 町 長：臨時交付金は、地域課題解決のきっかけであり、それはそれでしっかり対応することと合わせて、新年度予算に、様々な行政課題の解決に向けた対応が反映されるよう取組まれない。

【10時15分終了】